



11月給食だより

令和7年度

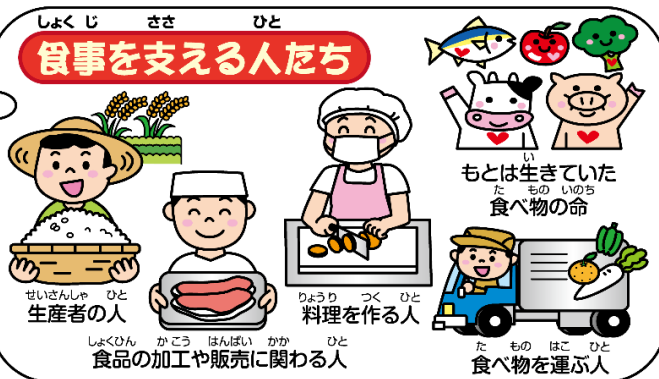
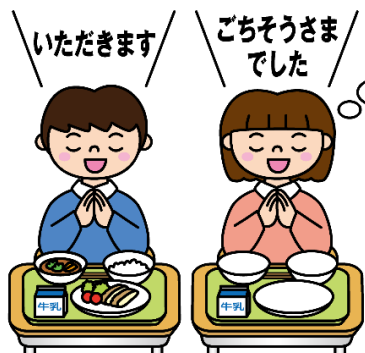
調布市立滝坂小学校

校長 小林 美也子

栄養士 小野寺 加代

実りの秋 食べ物を大切にいたしましょう

校庭の木々が色づき、日に日に秋が深まってきたことを感じます。昔から日本人にとって重要な穀物であるお米をはじめ、大豆やそば、里いもなど、さまざまな作物が収穫時期を迎えています。各地で収穫を祝うお祭りが開催され、11月23日には「新嘗祭」という伝統的な宮中行事が行われます。この日は「勤労感謝の日」として国民の祝日になっていますが、食べることは、たくさんの人の勤労に支えられていることを忘れずに、日々の食事を大切にいたしましょう。



11月15日 子どもの成長を祝う七五三



七五三は、3歳・5歳・7歳の年に晴れ着姿で神社や寺院にお参りし、子どもの健やかな成長を祝う行事です。平安時代の宮中行事がもととなり、公家や武家で行われていた、3歳で髪を伸ばし始める「髪置き」、5歳で袴を身につける「袴着」、7歳で着付けに帯を使い始める「帯解き」の儀式に由来します。江戸時代には、子どもの成長を祝う行事として庶民の間へと広まり、現在の七五三の原型となりました。

～姉妹都市盟約40周年～

調布市は昭和60年8月1日に、長野県木島平村と姉妹都市の盟約を締結してから今年で満40年となりました。それを記念して今月の給食では木島平村の食材を使います。お楽しみに。



～水木マンガの生まれた街 調布～

「ゲゲゲの鬼太郎」の作者である漫画家・水木しげるさんは調布市の名誉市民です。とっとりけんさかいみなとし、そだ、しょうわ、ねん、さい、な、鳥取県境港市で育ち、昭和34年から93歳で亡くなるまでの56年間で調布市で過ごしました。調布駅～西調布駅間に開園

鬼太郎バス



聖地巡礼マップ



鬼太郎ひろば



した「鬼太郎ひろば」が市民の憩いの場となっているほか、市内を走るミニバスやマンホールにも、鬼太郎とその仲間たちが描かれています。

アニメに登場した調布市内のスポットを巡って楽しんで

でもらうための聖地巡礼マップも発行されています。

調布市では、水木しげるさんの功績を称え命日である11月30日を「ゲゲゲ忌」とし、様々な催しが行われています。そこで、滝坂小学校でも「ゲゲゲ忌」にちなみ、11月28日の給食に水木しげるさんが大好きだったカナパンを取り入れました。

©水木プロ

©水木プロ・フジテレビ・東映アニメーション